

2026

3

No.241

YOSANO

広報よさの

3月1日、
与謝野町は20歳の
誕生日を迎えました。

● 今月の表紙

【フォトモザイクアート】野田川親水公園の桜

※ 広報担当者が撮影したきた写真と「#わたしの与謝野」投稿写真で制作

● 主な記事

02 【4月5日】町長・町議・知事選挙

05 私たちが考えるまちのありたい姿 — よさのみらい会議からの提案 —

10 【まなびだより】「つどう」「まなぶ」「むすぶ」公民館

人づくり・地域づくりをめざして

投票について

— 府知事選挙・町長選挙・町議選挙のすべてに投票できるのは4月1日から —



期日前投票

- **投票期間** 【京都府知事選挙】
3月20日（祝）～4月4日（土）
【町長選挙・町議会議員一般選挙】
4月1日（水）～4日（土）
- **投票時間** 午前8時30分～午後8時
- **投票所** 役場本庁舎・加悦庁舎・野田川庁舎

4月5日(日)の投票

- **投票時間** 午前7時～午後8時
※ 第12・19・23投票区は午後6時まで
- **投票所** 以下の表のとおり

不在者投票

選挙期間中、与謝野町の選挙人名簿記載されている方で、他の市区町村に滞在している方は、滞在先の市区町村の選挙管理委員会にて「不在者投票」ができます。また、指定病院や老人ホームなどに入院・入所している方は、その施設内で不在者投票ができます。詳しい手続きなどは、選挙管理委員会事務局までお問い合わせください。

※ 投票用紙などの送付に時間がかかる場合がありますので、お早めの手続きをお願いします



町ホームページ
(不在者投票)

投票区	投票所	投票区	投票所
第1 (石田)	石田地区公民館	第13 (算所)	算所会館
第2 (弓木)	弓木地区公民館	第14 (加悦奥)	加悦奥地区公民館
第3 (岩滝)	岩滝保健センター	第15 (加悦)	与謝野町役場 加悦庁舎
第4 (東町)	東町会館	第16 (後野)	後野地区公民館
第5 (男山)	男山地区公民館	第17 (与謝)	与謝地区公民館
第6 (三河内)	三河内地区公民館	第18 (滝)	滝地区公民館
第7 (岩屋)	岩屋地区公民館	第19 (奥滝)	奥滝公民館
第8 (市場)	四辻地区公民館	第20 (金屋)	金屋地区公民館
第9 (上山田)	上山田地区公民館	第21 (温江)	温江地区公民館
第10 (下山田)	下山田地区公民館	第22 (明石)	明石地区公民館
第11 (石川)	石川農業構造改善センター	第23 (香河)	香河地区公民館
第12 (川上)	川上公民館		

選挙公報について

公職の候補者の氏名、経歴、政見などを掲載した「選挙公報」は、告示日以降に朝刊にて折り込みする予定です。なお、準備が整いしだい右記の場所でも配布しますが、別の方法で配布をご希望の場合は、お早めに選挙管理委員会事務局までご連絡をお願いします。また、4月1日（水）以降、町ホームページに掲載します。



町ホームページ

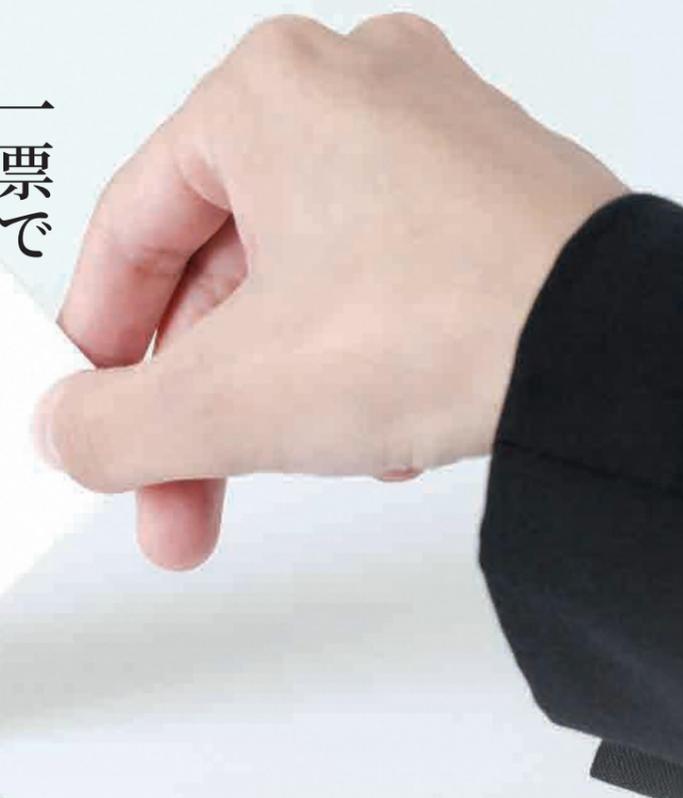
— 選挙公報の配布場所 —

役場各庁舎、加悦地域公民館、算所会館、知遊館、三河内地区公民館、岩屋地区公民館、上山田地区公民館、下山田地区公民館、石川農業構造改善センター

問

選挙管理委員会事務局（総務課内） ☎ 43-9010

一票で
あなたも参加
まちづくり



4 / 5 日曜日
7:00 - 20:00
*一部の投票所を除く

町長・町議・知事選挙

投票日に投票所へ行けない方は、期日前投票所へ。

4月5日（日）は、与謝野町長選挙・与謝野町議会議員一般選挙（定数16人）および京都府知事選挙の投票日です。まちの未来を決める大切な選挙です。入場券や投票に関する内容をまとめているので、ご確認いただき投票をお願いします。

なお、町長選挙・町議会議員一般選挙と府知事選挙では、期日前投票期間が異なりますので、ご注意ください。

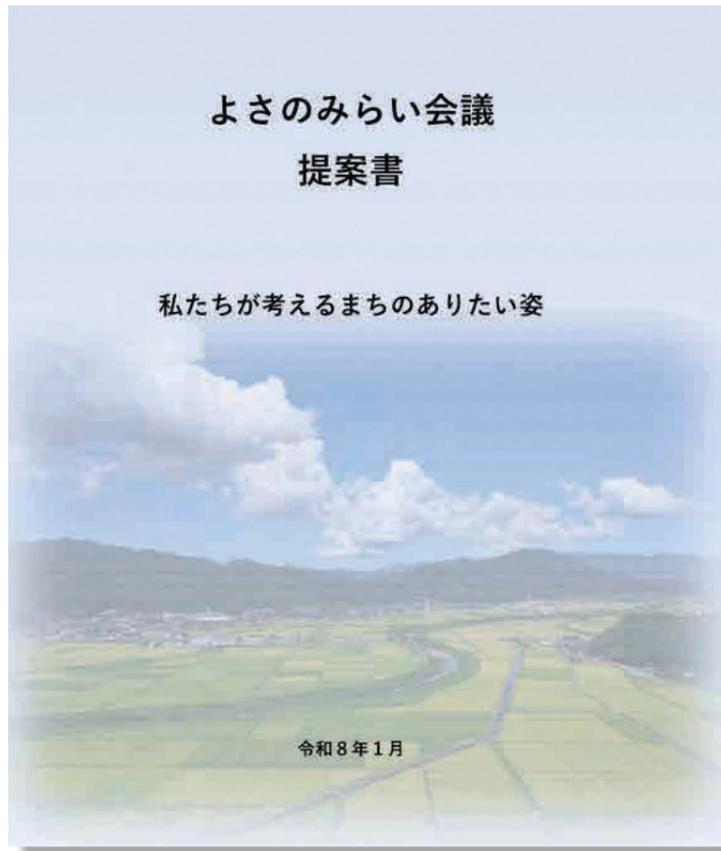
入場券について

— 府知事選挙と兼用のものを郵送します —

与謝野町長選挙・与謝野町議会議員一般選挙の「投票所入場券」については、京都府知事選挙の告示日〔3月19日（木）〕以降、順次、京都府知事選挙と兼用のものを自宅へ郵送でお届けします。町長選挙・町議会議員一般選挙の告示日〔3月31日（火）〕には、郵送いたしませんのでご注意ください。

なお、与謝野町の選挙人名簿に登録されていれば、投票所入場券がなくても投票することができます。





【シリーズ】
みんなでつくる総合計画
— Vol.8 —

「10年後のまちの将来像を描く」
私たちが考える
まちのありたい姿
— よさのみらい会議からの提案 —

企画財政課 ☎43・9015

令和7年9月から12月にかけて開催した、よさのみらい会議。
「人口が減少しても地域社会を維持できる仕組みとは？」「人口が減少しない（人口減少を抑制する）仕組みとは？」
この2つを共通の視点として位置づけ、無作為抽出で選ばれた住民の皆さんや、地域の中高生の皆さんが10年後のまちの姿について対話を深めました。よさのみらい会議では、「しごとづくり」「くらしづくり」「ひとづくり」をテーマに、まちの現状や課題を「自分ごと」として捉え、年齢や立場の異なる皆さんが話し合い、町への提案書がまとめられました。
このたび、よさのみらい会議と中高生よさのみらい会議から山添町長に提案書が提出されましたので、今月号ではその概要をお伝えします。



①よさのみらい会議の分科会で、議論を交わす参加者の皆さん
②中高生みらい会議の様子



まちの話題お届けします



● 多世代交流会 世代を繋ぐ笑顔の架け橋



多世代交流会の様子

1/14 高齢者総合福祉施設「虹ヶ丘」において、加悦聖三一幼稚園の園児5人と施設利用者約40人による交流会が開催されました。

この交流会は、「地域の世代間交流のきっかけづくり」をテーマに探究学習に取り組む、宮津天橋高校加悦谷学舎2年生2人が企画したものです。当日は、園児や教員、高校生と一緒に制作した「笑顔満開」と題した作品を披露。桜の木と元気いっばいの園児たちが描かれた心温まる作品に、会場からは大きな拍手が送られました。

その後、「幸せなら手をたたこう」など3曲の歌を披露し、世代を超えた交流を楽しみました。参加者全員に笑顔があふれる、心和むひとときとなりました。

加悦聖三一幼稚園 山崎園長のコメント

交流の最後には、一人ひとり握手をして周り、笑顔をいっぱいいただきました。お姉さんたちの企画で、子どもたちも初めての経験をさせていただき、ステキな思い出になりました。ありがとうございました。

宮津天橋高校加悦谷学舎生徒のコメント

総合的な探究の時間で少子高齢化が進む町の現状を知り、「世代を繋ぐ笑顔の架け橋」をテーマに交流会を企画し、歌や手遊びを通してたくさんの笑顔が生まれました。この経験を通して笑顔は世代を超えて人と人を繋ぐ力があり、世代の違いは壁ではなく繋がりを生むきっかけになることを実感しました。また、人の役に立つとは誰かと向き合い笑顔を共有することから始まると学びました。交流の中で得た温かい気持ちを忘れず、私たちにできる人の役に立つ取り組みを継続し、今後の学校生活や地域とのかかわりに生かしていきたいです。

● 宮津天橋高等学校「天橋芸術祭 2025」 生徒たちの1年の成果を発表



演奏する吹奏楽部の皆さん

2/7 宮津天橋高校の1年間の芸術・教育活動の成果を発表・展示する「天橋芸術祭 2025」が、宮津市民体育館で開催されました。

会場には、授業や部活動で制作した絵画や書道、写真などの作品が展示されたほか、演劇や吹奏楽、合唱などの発表も行われ、日ごろの取り組みの成果が披露されました。

● 須代神社「みょうが祭」 五穀豊穡と地域の安全を祈って



みょうが田のお清めを見守る役員と来訪者の皆さん

2/11 みょうがの発芽具合でその年の稲作の豊凶を占う「みょうが祭」が、須代神社（明石）で営まれました。

この祭りは、明治30年ごろ綾部市の阿須々伎神社からみょうがの根を譲り受け、同神社内の御神田に植えて占いを行うようになったのが始まりと伝えられています。御神田は「早稲・中稲・晩稲」に区切られており、今年は早稲の発芽が良好でした。参拝者らは雨の降る中、御神田に手を合わせ、実りの秋となるよう祈願していました。

「はじめに」に込められた 会議参加者の思い

よさのみらい会議提案書の冒頭には、対話を通じて共有・共感された気づきや、10年後にありたいまちの姿など、参加された皆さんからのメッセージがこぼれられています。

「このままでいいのだからか」から始まった対話

参加者の皆さんが最初に向き合われたのは、まちが直面している現実でした。若者の流出、人口減少と高齢化、老朽化が進む公共施設。「何もしなければ、暮らしにくいまちになってしまいかもしれない」。そんな率直な不安を共有するところから、よさのみらい会議は始まったと回想されています。

「どうせ誰かがやってくれる」という他人ごとから「まず自分たちが動こう」という自分ごとへ

人口が減り、町の財政が厳しさを増す未来において、暮らしは行政サービスだけで支えられるものではない。よさのみ

らい会議での議論を通じて共有されたのは、一人ひとりの主体的な行動と、互いの状況を理解し寄り添う「共助」の仕組みを再構築していく必要性でした。こうして対話を重ねる中で、当初抱いていた漠然とした不安は、「こうすれば良くなるのではないか」という具体的な提案へと変化していった様子が記されています。

参加者の皆さんが描く
10年後のまち

参加者の皆さんが描いた10年後の姿は、単に行政機能が維持されているだけのまちではありません。世代や立場、障がいの有無や国籍を超え、誰もが「オープン」に参加し、安心して自分らしく暮らせる、居心地の良いまちです。

よさのみらい会議から 山添町長に提案書が提出されました

1月20日、岩滝保健センターにおいて、「よさのみらい会議提案書手交式」を開催しました。よさのみらい会議提案書について説明があった後、参加者から町長に提案書が提出され、よさのみらい会議を振り返りながら

意見交換が行われました。町長は、よさのみらい会議参画への感謝とともに、「まちづくりを自分ごととし、当事者意識をもって取り組んでいく」という提案は、住民・地域・行政がともにまちづくりを進めると



上/町長に提案書を手渡すよさのみらい会議に参加した方々
右/提案書を手渡したのち、町長と意見交換をする参加者の方々

この提案書が未来に向けた「はじめの一步」となり、第3次与謝野町総合計画に生かされることで、未来をもっと創る力となることを信じている。そんな強い決意の言葉で締めくくられています。

議論から見えた 与謝野町の 「強み」と「課題」

まちの良いところや
今後生かしていきたい
ところ（強み）

- ① 受け継がれてきた歴史・文化と産業
- ② 豊かな自然と食の恵み
- ③ 人のつながりの深さと共助の精神

今のまちに足りないところや改善したいところ（弱み・課題）

- ① 産業・雇用の停滞と魅力不足
- ② 生活インフラと公共施設の課題
- ③ 協調性を重んじる風土、居場所の不足、多様性に対する理解の遅れ
- ④ 情報発信とデジタル化の遅れ
- ⑤ 降雪・積雪による影響

あなたの声が、 与謝野の 未来をつくる

いう源になる」と述べ、第3次与謝野町総合計画への反映や、これからのまちづくりに生かしていくことを約束しました。

現在、よさのみらい会議からの提案のほか、住民アンケートや団体ヒアリングなどを踏まえ、第3次与謝野町総合計画の基本構想（まちづくり方針）づくりが進んでいます。

みんなで作る総合計画の取り組みは、令和8年度も続いていきます。10年後の与謝野町をどう描くか。ぜひ、みんなと一緒に与謝野町の未来を考えましょう。

よさのみらい会議の提案書は町ホームページに公開しているほか、企画財政課（本庁舎）でもご覧いただけます。



町ホームページ

よさのみらい会議からの提案

「強みを最大限に生かし、課題を克服するために」

しごとづくり分科会

「しごとで働きたい」と思えるまちへ

- ① 「与謝野町に魅力的な仕事はないだろう」は思い込み？ 魅力を見える化して、みんなで共有しよう
- ② 「ここで働きたい！」と思われる会社へ。柔軟な労働環境、ホワイトで自由な職場づくり
- ③ ちりめんは「着物」だけじゃない！ 伝統×新アイデアで、稼げる地場産業へ
- ④ 「出る杭」は打たずに伸ばす！ 挑戦する人を全力で応援・サポートするまちに
- ⑤ 「ここで働き暮らしたい！」と若者に選ばれるまちへ

くらしづくり分科会

安全・安心に暮らし続けられるまちへ

- ① 「役場に行かなくてもOK？」地域の拠点で、もっと身近で便利な行政へ
- ② 車がなくても大丈夫！ 最新技術と「お互いさま」の助け合いで安心して暮らし続けられるまちに
- ③ 空き家は「困った」じゃなくて「宝」かも？ 情報の「見える化」でチャンスに変えよう
- ④ 次世代が定着し、健やかに育つ魅力あるまちへ！ 若者・子どもたちのための環境づくり

ひとづくり分科会

誰でも受け入れられるオープンなまちへ

- ① 「思ったことをちゃんと伝える」寄り添いの心を育むまちへ
- ② 「当事者の声」を聞きたい。リアルな体験で、心のバリアフリーを実現しよう
- ③ 「用事がなくても、行っていい？」誰もがふらっと立ち寄れる「たまり場」をつくらう
- ④ 「先生はなんと小学生!?」みんなの得意が広がるコミュニティ
- ⑤ 「私にもできること、きっとある！」全員活躍のまちづくり

中高生よさのみらい会議

「行きたい」「働きたい」「暮らしたい」まちへ

- ① 「知られていない」を「行きたい！」へ。世界に誇れる与謝野ブランドづくり
- ② ワクワクが集まる！ みんなが笑顔になれる遊びと交流の拠点
- ③ どこへでも自由に行ける！ 快適でスムーズな移動手段
- ④ 学校でも家でもない、「サードプレイス」でつながろう！
- ⑤ 「ここで働きたい」が見つかる！ 未来の選択肢を広げる
- ⑥ 「行きたい」を諦めない！ もっと自由な移動スタイル



記録動画
(YouTube)

「音気楽団—機^{はた}の妖精にきく—」 音が生まれ、風景が動く

— 特別対談（鈴木昭男さん、宮北裕美さん、山添町長） & 記録動画公開のお知らせ —

京都:Re-Search 実行委員会（京都府、与謝野町ほか）では、京都府域各地でアーティストの視点を通して地域の魅力を見つめなおす地域プログラムを実施しています。

今年度、丹後地域では、丹後在住約40年で2024年に与謝野町へ移住したサウンドアーティストの鈴木昭男さんを中心に、機道具を“楽器”として再解釈する『音気楽団—機^{はた}の妖精にきく—』をワークショップ「はたおと・さぐり」とパフォーマンス「はたおと・あそび」の2部構成で、令和7年9月から10月にかけて開催しました。

このたび、活動の記録動画の公開に合わせ、鈴木さん、同じく与謝野町在住でプログラムにゲスト出演した宮北裕美さん、そして、山添町長に、活動の振り返りと与謝野での暮らし・文化についてお話を伺いました。



©bozzo

図 産業観光課 ☎ 43-9012

活動を振り返って

機道具が「楽器」になる日

（山添町長、以下「山添」）
与謝野町の回では、Amanohashi Date Terrace Coffee でのワークショップ、丸仙株式会社での工場見学、実相寺でのパフォーマンス、そして今回の記録動画を拝見し、どの場面も本当に幸せな気持ちになりました。私たちにとっては当たり前にある風景、織物を織るという行為として捉えていたものが、機道具で音を出すことで、音と音をつないでいく、それが人と人との関係性を紡いでいくところにつながり、織物という世界を通してまた違う風景を拝見しました。

また、子どもたちだけでなく、大人の方の表情がいきいきと変化していく様子が印象的でした。フィナーレでの昭男さんの表現を見て、こういう一面もあるのだとうれしくなりました。

（鈴木昭男さん、以下「鈴木」）
普段は「きくこと」を重んじていますが、今回は自分でも驚くほどに変身しました。皆さんが夢中で音を

探り、どんどのめり込んでいく姿に感心しました。

音がつなぐ一体感

（鈴木）カエルの合唱のように、上手い下手ではなく「個々の生きた音」が重なっていく。自然な合奏のおもしろさを共有したいと思いました。

（宮北裕美さん、以下「宮北」）
機道具を楽器にするのは誰も経験がないことで、大人も子どもも全員が「ゼロ地点」からのスタートでした。正解がないからこそ、自分の楽しめる音を追求めてきて、すばらしい演奏になったのだと思います。

道具に宿る「記憶」を持ち帰る

パフォーマンスの最終会場となったオリーブ畑（rubber tree field）の本杉の麓（宮津市）では、鑑賞バスツアーの皆さんが一日同行されていたこともあり、会場全体に一体感が生まれました。

（宮北）「自分も参加したい」という空気が会場を経るごとに高まり、最後の会場でその場にいる皆さんが機道具を持って、自然に演奏に加わることが印象的でした。どの道具に

も魂が宿ったようで、大切そうに持ち帰られた姿が忘れられません。

与謝野の日常と文化

移住者の視点が教えてくれること

（鈴木）与謝蕪村、与謝野鉄幹・晶子など、文学的な人たちの里でもあるので好きですね。家からは大江山

や磯砂山が見え、四季折々の景観が素晴らしいです。須代神社のみようが祭もおもしろいですね。子どもにぎやかさも感じられ、ご近所の方も優しい人ばかりで恵まれていきます。住みやすいですね。

（山添）地域の文化的な営みや、ご近所の皆さんとの付き合いを通して、お2人の独特の視点で地域を見ていただいていることは、私たちに大きな気づきを与えてもらえるものです。もっと日常を大切にしないといけないと感じますね。

風景が毎日の一部になる

（鈴木・宮北）クアハウス岩滝によく通っています。対応がすばらしく、清掃も行き届いていて最高です。ジムのマシーンも充実していて通っています。

（宮北）加悦谷平野を散歩したり走ったりしていると、コウノトリに出会ったり、早朝に隣の家も見えないくらい深い霧の真っ白な世界からまが浮かび上がって見える場面や、二重の虹に出会えたりと幸せです。丹後の冬は厳しいけれど、同時に美しいです。

（鈴木）ニワトリの鳴き声や日々の草花の変化を見られたり、静かで音を聞くとか、裕美さんの身体を鍛錬するのに良い集中をもたらしてくれます。食べ物はどこにも勝りません。空気もおいしいし、全部気に入っています。

（山添）あるものに目を向ける大切さを改めて感じます。

文化とは？

（山添）人々の営み、生き様みたいなことを考えるときには、町役場全体の業務が文化に関連していることを意識としておくことが大切

だと思っています。日常の中にある幸せに目を向けていくことが、文化の基本だと思っています。

最後に記録動画が残すもの

（宮北）音楽もダンスも、その瞬間に立ち会わなければ残らない表現です。今回の動画は、その「片鱗」を残してくれる大切な記録。ぜひ多くの方に見てほしいです。

（鈴木）ドローン撮影やアングル・ワーク、参加者の皆さんの音やリズムの捉え方が抜群で、大満足な作品に仕上がっています。

（山添）日常を別の角度から体感できる作品です。驚きとともに楽しんでいただけたらと思います。ぜひご視聴ください。



宮北 裕美（左） 鈴木 昭男（中央）

アーティスト
イリノイ大学芸術学部ダンス科卒。舞台芸術の出演や振り付けを経て、立つ、歩く、座る”と言ったシンプルな動作、身の回りのモノや現象にダンスを見出し、即興パフォーマンスや視覚芸術の可能性を探る。2012年から丹後半島に拠点を置き、浜で採集した自然の石を打つダンス「Nutu（ヌトゥ）」を創始。国内外で上演。近年は公共の場や自然環境などでさまざまなパフォーマンスを手がける。2024年5月から与謝野町在住。『音気楽団』では、ゲスト出演として『おりひめの舞』を伊根・宮津会場にて披露した。

サウンドアーティスト
1960年代の〈なげかけ〉と〈たどり〉のコンセプトによる自修イベントの体験の中から、エコー音器 ANALAPOS（アナラポス）を創作し、演奏活動を展開。1988年に、〈一日の自然に耳を澄ます〉「日向ぼっこの空間」を、日本標準時子午線の通る京都最北の丹後の山中で遂行。1996年、ベルリンで発表した巷に耳を澄ます「点音“o to da te”」を、世界各地で継続している。即興演奏家としても知られる。1987年丹後に移住。2024年5月から与謝野町在住。『音気楽団』では楽団長を務める。

まなびだより

「つどろ」「まなぶ」「むすぶ」公民館 人づくり・地域づくりを めざして — 6つの公民館の活動報告 —



目次

- 【巻頭】あいさつ … 10 ページ
- 岩滝地域公民館 … 11 ページ
- 加悦地域公民館 … 11 ページ
- 中央公民館 … 12 ページ
- 算所地区公民館 … 13 ページ
- 温江地区公民館 … 13 ページ
- 下山田地区公民館 … 14 ページ

問 社会教育課 ☎ 43-9026

— 巻頭・あいさつ — 公民館活動の 連携を

新 新型コロナウイルス感染症の影響で停滞していた活動の影を落としています。どの公民館でも軌道に乗せようとさまざまな工夫を行い取り組みを推進しています。しかしながら、人口減に伴い公民館活動だけでなく、多

くの地域づくり活動の担い手不足が、深刻な課題となってきました。こういった状況を克服するためには、公民館活動以外のさまざまな地域づくりの活動との連携や、近くの地区公民館どうしの連携が不可欠になってきています。その状況を確認・共有しながら、今後は連携ができる公民館事業を、できる公民館から積極的に行うていただきたいと思います。また、地域公民館と地区公民館どうしでの連携の在り方もしっかり検討して

いかなければなりません。人口減や少子化などで地域の課題はますます増えてきています。課題を解決していくために、公民館は重要な役割を担っていますので、今後もさまざまな工夫を重ねて活動の推進をして参ります。地域の皆さまも各公民館が地域づくりのために実施する事業に対しまして、ご理解とご協力をよろしくお願いたします。

与謝野町公民館連絡協議会
会長 永岡 暁



フラワークラフト (岩滝地域公民館)

岩滝地域公民館

継続は力なり

— 「土曜講座」スタートから
23年 —

平

成14年、学校週5日制の実施に伴い、休日となった土曜日を活用し、岩滝地域公民館で小学生の皆さんの居場所づくりや学び、体験の場として「土曜講座」の事業がスタートしてから23年が経ちました。

当初は「岩滝ジュニアコーラス」

「将棋」「三味線」「お菓子の世界」の4講座から始まり、「絵画」「パソコン講座」「茶道」「いけばな」「キッズ・エクササイズ」「ダンボール工作」「脳トレキッズ」など、さまざまな講座を学び、体験してもらいました。多いときで、延べ993人の受講がありました。新型コロナウイルス感染症の影響や少子化のありを受けて、受講生の人数も減少の一途をたどっています。

さて、令和7年度の土曜講座は、「はり絵あそび」「フラワークラフト」「らくがきつづ」「茶道」「ぼすてる」の5講座を実施し、延べ215人が受講しました。

「はり絵あそび」は、ちぎり絵の講師さんに依頼し、低学年でもやりやすいようにハサミを使うなど工夫していただき、毎回作品を仕上げました。「フラワークラフト」は、ドライフラワーを使った小物づくり、「らくがきつづ」は、墨汁や鉛筆、絵具、色鉛筆など、いろいろな画材を使って自由に絵を描きました。「茶道」は、割り檜古、盆略点前など、お茶を点てる所作やおもてなしの心を学びました。「ぼすてる」は、チョークのような画材を使い、自分の手指で色をぼかして淡い優しい風合いの作品を仕上げます。ハロウィンやク

リスマスなど、季節のモチーフを各自が自分流にアレンジして、楽しい作品をたくさん作製できました。ぎやらしい知遊館では、今年度も「講座作品展」として受講生の作品を展示し、「はり絵あそび」「ぼすてる」「らくがきつづ」の成果発表の場としました。



「ぼすてる」の様子

加悦地域公民館

あらゆる年代のみなさんにお楽しみいただける事業を



高齢者教室の様子

加 悦地域公民館では、生涯学習として一般の方々を対象に、5月から7月までの水曜日と土曜日に「ヨガ講座」、9月に「寄せ植え体験」、そして10月には「音楽会」を開催しました。

これらは、健康づくりや趣味、づくりなどの場を、実際に体験していただきながら紹介することを目的とし

ていますが、少しずつファンの方が増えているものもありうれしく思っています。また、小学生を対象にした土曜支援講座では、夏休み期間中に「夏休み学習教室」「ニュースポーツ」「木工教室」「電気出前教室」「けん玉教室」を開催。中でもニュースポーツは、加悦地域公民館では初めての事業でしたが、1年生から6年



「らくがきつづ」の様子



学習会で宿題に取り組む児童たち

算 所地区の公民館事業は、区文化部・体育部など」と合同で行う事業と、公民館事業として単独で行う事業とがあります。ここでは、単独事業として取り組んでいる、「夏

算所地区公民館 地域の 多くの人々が 集える公民館に



元府立植物園職員から植物の説明を聞く児童たち

休み小学生子ども教室」と「人権啓発講座」について紹介します。夏休みの午前中の半日を使い、3回取り組みました。夏休み中、子どもたちが地域の公民館に足を運び、宿題や工作をしたりする活動ができればという思いから始め、今年で3年目になります。

定した事業として、3年生以上を対象に夏休み開始の3日間、午前中に「夏休みの小学生宿題教室」を開催しました。さらに「夏休みわくわく教室」では、1・2年生が「折り紙教室」、3・4年生が「ニュースポーツ」、5・6年生が「木工教室」をそれぞれ体験。また、江陽中学校の生徒にも夏休み期間中、自分で調べたり、考えたりする力を集中して身に付けてもらえるよう「中学生の自主学習」と題して、涼しい学習スペースを提供しました。ほかに、11月には3年生から6年生までを対象に、災害時に役立つパッククッキングを学ぶ「防災クッキング」も開催しました。

第1回目は科学実験工作として、ペットボトルと風船を使った「空気を砲」を作製。ただ、工作をするだけでなく、科学的な構造なども学習し、最後はみんなで作って遊ぶことができました。第2回目は元府立植物園職員の方にお越しいただき、植

温江地区公民館 活動について

れるよう取り組みを進めて行きたいと思えます。

温 江地区公民館でも年間を通して、いろいろな公民館活動を実施しています。4月に公民館運営委員会を開き、年間の事業を決定します。委員会メンバーも入れ替わることで新しい活動提案もあり、区民が楽しめる活動企画を考えています。今年度は早くから猛暑となり、夏季の活動を心配していましたが、企画した活動は無事行うことができました。例年の「礼蔵碑クリーン作戦」では、温江の誇る先人の碑を思いを込めて清掃しました。昨年からは「夏休み朝のラジオ体操」は、7月20日から毎週日曜日の午前7時に4回計画。常栖寺の山門をくぐった広場から始まり、温江公民館、奥手の三差路の3カ所で行い、延べ80人



ニュースポーツ「パタピンゴ」の様子

生までの22人が参加。小学生たちは野田川スポーツクラブの方々にご指導いただき、フラビーやスポーツ輪投げ、バランスかかし、けん玉、そして、チームに分かれてペタピンゴなど、学年を超えて楽しみました。そして、12月には「高齢者教室」を加悦老人クラブ連合会との共催で開催し、役場保健課の出前講座で保健師による「今日からできる冬の健康管理」「ストレッチ体操」をご講演いただき、その後、野田川マジック同好会によるマジックショーをお楽しみいただきました。今後いろいろな工夫をしながら、あらゆる年代の皆さんにお楽しみいただける事業を計画していきたいと思っています。

中央公民館 地域の子どもたちの成長を 見守りながら

中央公民館では、子どもたちを対象とした事業を中心に開催しており、町内全小学生が対象の事業と、野田川地域に限定した事業があります。

町内全小学生を対象とした事業では、「与謝野児童合唱団エンゼルハーモニー」があります。1年を通じて週2〜4回の活動を行い、知遊館ミュージックフェスタ、北部交歓演奏会、与謝野町文化祭、定期演奏会などの出演に向け、目標を立てて頑張っています。もう一つは、環境学習「エコキッズ与謝野」。町内の4年生から6年生までを対象に、川・山・再利用の3回シリーズで計画しましたが、残念ながら山の活動は悪天候のため中止となりました。近年は、温暖化による異常気象で、野外活動が難しくなっている実態があります。次に野田川地域の子どもたちに限

最後に「折り紙教室」を紹介しましょう。10月に3・4年生の10人が、「トロのハロウィンリース」を作製。与謝野町文化祭に出展するため、みんなでサイン入りかぼちゃをたくさん



トロのハロウィンリースを作成した小学生たち

ん折り、かわいい作品を完成させることができました。11月は、1・2年生の13人が、「クリスマスリース」を作製。難しいところは先生に聞きながら頑張つて折り上げました。12月は、5・6年生の7人が、少し難易度の高い「クリスマスリース」と、令和8年の干支「馬のポチ袋」を作製。低学年のころから続けて参加していた小学生には最後の作品となり、先生も「大きくなったね」ととてもうれしそうでした。公民館事業の中で、地域の子どもの成長を見守ることができるとは感慨深いものがあります。

保存版

令和8年度 祝日などのごみ収集

○ ⇒ 平常どおり収集を行う日 × ⇒ 収集が休みの日

月日	祝日など	収集の有無
4月29日(水)	昭和の日	× ただし、加悦地域の全地区のみ、資源ごみ、燃やさないごみ、有害・危険ごみの収集を行います。
5月4日(月)	みどりの日	×
5月5日(火)	こどもの日	×
5月6日(水)	振替休日	×
7月20日(月)	海の日	○
8月11日(火)	山の日	○
8月13日(木)	お盆	×
8月14日(金)		
8月15日(土)		
9月21日(月)	敬老の日	○
9月22日(火)	国民の休日	×
9月23日(水)	秋分の日	×
10月12日(月)	スポーツの日	○
11月3日(火)	文化の日	×
11月23日(月)	勤労感謝の日	×
年末は、全地域 12月30日(水)まで平常どおり収集します。		
12月31日(木)	年末	×
1月1日(金)	年始	
1月2日(土)		
1月11日(月)	成人の日	○
2月11日(木)	建国記念の日	×
2月23日(火)	天皇誕生日	×
3月22日(月)	振替休日	×



※ ハッピーマンデー制度の祝日は、ごみ収集を行います
 ※ 祝日などで、2回続けて休みとなる地区が出ないように収集を行います

— 大型ごみなどは、宮津与謝クリーンセンターへ直接持ち込んでください —

- 祝日を含む、月曜日から土曜日まで、および毎月第2日曜日に持ち込みできます。
- 受け付け時間は、午前8時30分から午後4時までです（土曜日は午前8時30分～正午）。
- 1日に持ち込みできるごみの量は、乗用車・軽トラック・2トンダンプ車で2台までです。
- 持ち込み料金は、重さ10kgまで100円、10kgを超えるごとに100円の加算となります。
- 1月1日から1月3日までは休業です。

お問い合わせ先
 宮津与謝クリーンセンター
 ☎ 0772-46-1153
 (受け付け：月～金曜日
 午前8時30分～午後4時)



防災お話し会の様子

を超える参加を得ました。残念ながら由本地区は雨で流れましたが、毎週楽しみに来ていただいた方もありました。恒例の「温江夏まつり」は今年も大変盛り上がり、途中、温江の友人宅に遊びに来ていた神戸市内の高校生たちが、カラオケに飛び入り参加する場面もありました。
 今年のいち押しは、与謝野町防災訓練の日に実施した「炊き出し訓練」と「防災お話し会」で、おにぎりの炊き出しと食後に災害の備えについて学びました。また、区民の皆さんの力作が並んだ「区民作品展」、初めて開催し区の老若男女が参加した「輪投げ大会」も盛況に終わりました。令和8年「元旦走ろう会歩こう会」を終え、3月の「近隣をめぐる

下 山田地区公民館 事業について

山田地区は人口約11000人程度（令和6年4月）で、上地と下地の2つの地区からなっています。公民館事業は、副区長が館長を兼務、区役員が実行委員を兼務、また、区から補助金をいただくなど、下山田区の全面的な支援のもと事業を行っています。下山田地区



炊き出し訓練の様子

日帰り視察研修」が、今年度最後の活動となります。

公民館事業の大きな特徴は、下山田の人材を生かした取り組みが挙げられます。その一端を紹介します。
 まず、小学生スポーツ教室では、昨年度は元Jリーグの荻野賢次郎さんのサッカー教室、本年度はロンドンオリンピック女子マラソン日本代表の木崎良子さんによる陸上教室を実施しました。当日はあいにくの天候で、体育館での実施となりましたが、子どもたちは元気に体育館を走り回り、木崎さんのプログラムをしっかりとこなしていました。
 また、小学生夏休み学習会では、公民館主事が現役の理科高校教師であるため、学習会とともに、科学実験教室も実施。アルミ缶を使った綿菓子作りや笹やござを使った紙すき、牛乳パックでホットケーキを焼いたり、趣向を凝らした内容となっています。アルミ缶の小さな穴から綿菓子が出てきたり、牛乳パックに電気を流すことでホットケーキが焼ける様子などを熱心に観察し、不思議なことに対する子どもたちの好奇心の強さを感じることができま



木崎さんの陸上教室

した。この好奇心が、将来の科学者を生む原動力になると幸いです。
 さらにピラティス講座では、下山田出身でオーストラリア在住のランソンゆかりさん、いけばな講座では、下山田出身の村島智洲さんを講師に迎えて開催するなど、人気を博しています。このように、下山田にはさまざまな人材を育む土壌があると思っています。
 最後に公民館便りについて紹介します。年間3回発行の公民館便りには、私の専門を生かした「こどもちよっと科学」というコラムを掲載しています。「夏野菜の効能」では、さまざまな栄養成分について、「雪下野菜」では凝固点降下について、「たわわに実った柿」では隔年結果について分かりやすく説明しています。今後も私が主事を務めている限り、続けていこうと思っています。



綿菓子づくりの様子

ごみ収集日程表

可燃 ⇒ 燃やすごみ 資源 ⇒ 資源ごみ 不燃 ⇒ 燃やさないごみ 害・危 ⇒ 有害危険ごみ (蛍光灯を除く)

地区	月		火		水		木		金		土	
	男山	東町	資源・不燃、害・危	資源・不燃、害・危	可燃	可燃	資源・不燃、害・危	可燃	資源・不燃、害・危	可燃	可燃	可燃
岩滝地域	後町		資源・不燃、害・危		可燃		資源・不燃、害・危		可燃		可燃	
	立町				可燃		資源・不燃、害・危		可燃		可燃	
	木田				可燃		資源・不燃、害・危		可燃		可燃	
	石田				可燃		資源・不燃、害・危		可燃		可燃	
	野田				可燃		資源・不燃、害・危		可燃		可燃	
野田川地域	市場	資源・不燃、害・危							可燃			
	三河内	資源・不燃、害・危							可燃			
	山田	可燃							資源・不燃、害・危			
	山川	可燃							資源・不燃、害・危			
	加悦	可燃							可燃			
加悦地域	後野	可燃							可燃			
	与謝	可燃							可燃			
	瀧	可燃							可燃			
	金屋	可燃							可燃			
	算所								可燃			
	加悦奥								可燃			
	温江								可燃			
	明石								可燃			
	石河								可燃			
	香								可燃			

お問い合わせ先

与謝野町 農林環境課 ☎ 43-9023

- ごみは収集日の午前8時30分までに指定の場所に出してください。
- ごみ量や台風、大雪などで収集時間が異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 1世帯から出すごみは、1日5袋、新聞紙、ダンボールなどは5束以内です(6袋、6束以上は、宮津与謝クリーンセンターへ持ち込み)。
- 蛍光灯(蛍光灯)は、役場各庁舎や公民館などの専用回収ボックスへ出してください。

住み慣れた地域で
安心して暮らしていけるように

認知症 コラム

【第11弾】
「認知症基本法」で変わる、
これからの地域

こんにちは、認知症地域支援推進員です。先月号に引き続き、「認知症基本法から地域の方へ伝えたい(知ってもらいたい)メッセージ」をお届けします。



— メッセージ② — 本人の意思を尊重しましょう

認知症基本法では、認知症になっても、その人が「自分で決める」ことを大切にしましょうという考え方が、とても大事にされています。

Point 1

できることはできる限り
「自分で選ぶ」

- ・何を食いたいのか
- ・どこに行きたいのか
- ・どんな生活をしたいか

こうした日常のことは、本人が選べるように手助けをするという考え方で。

Point 3

言葉で伝えられなくても
「気持ち」を大事にする

- ・表情、しぐさ
- ・最近の様子
- ・これまで大切にしてきたこと(生活歴)

から、その人が本当に望んでいることを読み取るようにします。

Point 5

本人が「社会の一員」として
意見を言える場をつくる

認知症になっても、地域の行事に参加したり、自分の思いを話したりする機会があることが大切です。

Point 2

わかりやすく伝えて、
ゆっくり決めてもらう

認知症になると、急に答えられなかったり、言葉でうまく伝えられなかったりします。そのため、

- ・写真や実物を見せる
- ・選択肢を絞る
- ・時間をかけて答えを待つ

など、その人の意思が出せるように周りの工夫することが大切です。

Point 4

家族や地域の人
「代わりに決めすぎない」

よかれと思って全部決めてしまうのではなく、本人の気持ちを中心に考えることが法律でも求められています。

認知症のある人もそうでない人も、平等に一人の人として大切にされ、自分の人生を自分で選べるように支えていきましょう。

次号では、3つめのメッセージ「地域で安心して暮らすこと」について紹介します。

問 地域包括支援センター(福祉課内) ☎ 43-9021

孤立・孤独に関する設問

約1割の方が 孤独と感じておられる

「困ったときや相談したいときに頼れる人がいるか」「どのような人付き合いがあるか」「自分は孤独だと思うことがあるか」などについてお尋ねしました。家族や友人・知人など、身近な人を頼りにしている方が全体の8割以上ある中で、頼れる人や相談相手が限られている、あるいは「相談したいと思わない」「相談しても変わらない」と感じておられる方もありました。

また、孤独だと感じる方は約1割おられ、「どんなときに孤独だと感じるか」については、けがや病気になったとき、将来のことを考えたとき、一人でいるとき、同居家族がないなどの回答がありました。

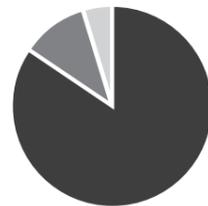
Q 困ったことがあったときに、頼れる人はありますか？

- ある (88.4)
- いない (11.6)



Q 相談したいことがあったとき、相談相手はいますか？

- ある (84.6%)
- いない (10.9%)
- 相談したいと思わない (4.5%)



Q 自分は孤独だと思ふことがありますか？

- ある (10.9)
- ない (89.1)



家庭内の ひきこもりに関する設問

幅広い年代で起こりうる ひきこもり

ひきこもりの定義を示した上で、該当する方の有無や年代、期間、健康状態、きっかけ、相談状況、必要な支援などについてお尋ねしました。

回答から、ひきこもりは学齢期から中高年層まで幅広い世代で起こり、10年以上に及ぶ長期化の事例もあることが分かりました。相談先として学校や医療機関、保健所、役場などが挙げられる一方、「相談先が分からない」「知られたくない」といった理由から、相談に踏み出しにくい事情も見られました。

また、「身近にひきこもりの方がいた場合のかわり方」や「社会や役場への要望」については、地域での声かけやつながりづくり、ひきこもりへの偏見をなくす社会を望む意見が寄せられました。当事者や家族からは、偏見やうわさをなくしてほしいとの声もありました。



相談窓口

与謝野町では、「ひきこもり」状態にある方の「居場所・生活支援事業」として、2カ所の「居場所」の開設をしています。相談や利用は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

>>> 「たんぼぼ」の家

字後野 811 番地 1
月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）
午前 10 時～午後 3 時
☎ 21-4407
※ NPO 法人たんぼぼ与謝野に業務委託

>>> 「かえでのわ」

字岩滝 861 番地 2（旧かえでこども園内）
毎週水曜日（祝日、年末年始を除く）
午後 1 時～4 時
☎ 080-2507-9010（平日午前 9 時～午後 6 時）
※ 労協センター事業団「ひととわ」に業務委託
※ 午前中は、京都府の「チーム絆」事業による出張相談があります



「孤独・孤立」、「ひきこもり」に関するアンケート結果

人と人との「つながり」が実感できる 地域づくりをめざして

令和7年2月に全世帯を対象に実施しました『「孤独・孤立」、「ひきこもり」に関するアンケート』にご協力いただき、ありがとうございました。

与謝野町では、引き続き、学校や京都府、就労支援機関などとの連携を強化しながら、一人ひとりの孤独感や不安に寄り添い、孤独・孤立を防ぐための見守りや相談体制の充実を図ってまいります。また、悩みごとや困りごとが生じたときに、一人で抱え込まず、声を上げやすく、声をかけやすい地域づくり、人と人との「つながり」が実感できる地域づくりをめざしてまいります。

今月号では、アンケート結果の概要をお知らせします。なお、^{せんさい}繊細な内容を含むため、一部詳細な報告を控えさせていただいておりますので、ご理解をお願いいたします。

☎ 福祉課 ☎ 43-9021

アンケート 概要

- 調査対象 町内全世帯
- 配付数 7,156 部
- 配付方法 各戸配付（令和7年1月24日）
- 回収率 28.75%（2,057件、内訳…郵送（1,840件）、オンライン（217件））
- その他 アンケートではありませんでしたが、役場への相談を希望された方には、順次、担当からご連絡をしているところです。



春に向けて整えよう

新生活の準備で忙しかったり、季節の変わり目だったり、心身ともにお疲れの方にお役に立ちそうな本を紹介します。

『自律神経を整える習慣・運動・メンタル』

小林弘幸 かたしな サイドランチ/池田書店



日々の暮らしの中で「なんとなく調子が悪い」「疲れやすい」と感じている方は、自律神経が乱れているのかもしれない。ストレスの多い現代社会の中で、体の声に耳を傾け、生活習慣・運動・メンタルケアの3つのアプローチで整える方法を紹介した1冊。

『おくすり晩酌』

大友育美/ワニブックス



忙しい1日の終わりに、晩酌でほっと一息。そんなとき、心と体をいたわる一品で明日への元気をチャージしませんか？ 疲れた晩でも気軽に試せるように10分以内に作れる、かんたん薬膳の知識を取り入れたお悩み別のレシピを紹介した1冊。

『今日もきちんと身だしなみ』

読書工房/国土社



社会の中で暮らすために大切な「身だしなみ」について、ひげのそり方や化粧の仕方、服装の整え方を社会人のマナーとして解説。やさしい文章と大きな文字、イラストや写真をふんだんに使って、普段の暮らしに必要な身の回りの基本的な方法を学べる1冊。

『ごあいさつのおやくそくだもの』

きだにやすのり わたなべあや/あかね書房



りんごちゃんは、朝から元気にみんなにごあいさつ。恥ずかしくて自分からは言えない子もいますが、あいさつはみんながうれくなる魔法の言葉。かわいい「おやさい」たちが、みんなと楽しく過ごしている様子を通して、小さな子どもたちが友だちと楽しく過ごせる「おやくそく」を学べる絵本。

岡田よしたかさん 講演会のお知らせ

(子どもゆめ基金助成活動)



著作「うどんのラーヤン」プロズ新社 ▶

- 日時 3月22日(日) 午前10時30分～
- 会場 生涯学習センター 知遊館 ※ 参加無料
- 内容 ユーモア絵本ができるまで
- 定員 70人(申込制、先着順)

おはなし会のお知らせ

読み聞かせボランティアの皆さんが、楽しい絵本を読んでもくれます。ぜひ、親子いっしょにお越しください。

- 【加悦分室】3月14日(土)
- 【野田川分室】3月28日(土)
- 【本館】4月4日(土)
- ※ 3会場とも午前10時30分～

- 問い合わせ先/与謝野町立図書館 ☎ 46-2451 加悦分室 ☎ 43-0376 野田川分室 ☎ 43-0087
- 開館時間/午前10時～午後6時 ● 休館日/毎週月曜(本館・加悦分室)、毎週火曜(野田川分室)、毎月最終木曜(共通)



がんばってます！消防団

編集 ● 第5分団



マンホールの上、何もなれですか？

「消火水利マンホール」は、町内道路の各所に設置されています。もしもの火災の際、火を消すための大切な水源になります。消防署や消防団がすぐに見えるよう、マンホールの上に駐車したり、除雪した雪を置かないようにご協力をお願いします。

火の用心

あなたの周りにも火事の原因はひそんでる

▶ トラッキング現象を防ぐ

コンセント周りのこまめな掃除、プラグがしっかり差さっているかなど、今一度、ご確認をお願いします。



▶ リチウムイオン電池からの出火が急増中！

モバイルバッテリーやハンディファン、コードレス掃除機などが原因で火事が！強い衝撃が加わり変形したものは、内部ショート危険があります。安価な非純正の充電器やバッテリーは、保護回路が不十分な場合がありますので、ご注意ください。また、異常に熱い・膨張している・異臭がするなどの場合は、すぐに使用を中止してください。

▶ 家電にも寿命があります

「スイッチを入れても動かないことがある」「使用中にコードが熱くなる」「焦げ臭いにおいや異音がある」などの症状は、火災の前兆かもしれません。使用を中止し、修理・買い替えのご検討をお願いします。



功績・功労をたたえて

廣野仁志さんが、長年にわたる身体障害者福祉の充実に尽力されている方を京都府知事が表彰する、「京都府身体障害者福祉関係功労者等知事表彰」を受賞されました。

廣野さんは、平成20年から現在に至る17年もの長きにわたり、京都府の身体障害者相談員として、地域の障害のある方の相談に従事し、地域の障害者理解と障害者福祉の向上に寄与されました。

長年にわたるご尽力に、心より感謝申し上げます。

廣野仁志さん（岩滝）

京都府身体障害者福祉関係功労者等知事表彰（援護功労）



地域おこし協力隊通信 84

与謝野駅周辺活性化&移住・定住促進活動担当 郭 珍秀 隊員



白銀の世界で見つけた、与謝野の「深み」

冬といえば、やはり「雪」です。今年の冬、私は与謝野町でこれまでの人生で見たことのない量の雪と出会いました。

私の故郷である韓国（清州）は、1月には昼間でもマイナス10度を下回ることもあり、地形的に乾燥しており雪はあまり降りません。1日で20cmも積もれば「大暴雪」として、都市機能が麻痺してしまうほどです。そんな環境で育ったので、丹後は故郷に比べて寒くないし「雪が多い」と聞いてはいたものの、正直なところ「多くてもたかが知れているだろう」と高をくくっていました。



清州の冬の風景

ところが、ある朝起きて言葉が失いました。一晩で私の太ももにかかるくらい積雪。さらに驚いたのは、休みなく一週間降り続いたことです。しかし、それ以上に感動したのは、老若男女問わず住民の皆さんが当たり前のように雪かきに励む姿でした。この地域の人々の強さと、自然と共に生きる覚悟を肌で感じた瞬間でした。

そんな厳しい冬の美しさを持つ与謝野町ですが、雪解けを待たずとも楽しめる、熱い鼓動のような魅力がこのまちには隠されています。先日、観光協会主催のモニターツアーに参加し、このまちの文化的な「深み」に触れる機会がありました。単に有名な観光地を巡るだけでなく、心に刻まれる「体験」こそが、旅の味わいを濃いものにしてくれます。今回のツアーは、五感を呼び覚まし、思いを巡らせる貴重な機会となりました。

まず私を迎えてくれたのは「鑄物体験」でした。溶けた錫が型の中にスツと流れ込み、形になっていく様子はとても神秘的で、その製作過程にすっかり心を奪われました。その没頭する喜びは「畳工房」でも続き、い草の香りに包まれ無心で手を動かすうちに、雑念

が洗い流されていくようでした。また、歴史を愛する者として、古墳公園の散策は古代との対話そのものでした。美しい自然と調和した古墳の間を歩いていると、ふと楽しい想像が頭をよぎりました。もし夜の森で、はにわの中にあかりがともり、幻想的な光が満ちたなら、その美しさは歴史に詳しくない人の心をも動かし、この地の物語へと誘うきっかけになるはずです。そんな華やかな祝祭の光景が、私の心に浮かびました。

旅の記憶を彩る「食」と「体験」も忘れられません。かや山の家の「ジビエ料理」は、与謝野の豊かさを象徴する味でした。さらに、山本農園で童心に返って楽しんだ「こんにやく作り」や、観光



い草の香りに包まれ心を整える

協会が教わった自分たちの手で彩る「丹後ばら寿司」。特にばら寿司は、この地を訪れたら必ず体験すべき「儀式」として広めたいと思うほど、作る楽しさと味わいに満ちていました。

1日という短いツアーでしたが、その余韻は今も長く続いています。圧倒的な雪の量に驚かされた冬でしたが、その雪の下には、職人の技、古代の歴史、そして大地の恵みという素晴らしい原石が眠っています。自然の厳しさと、人の営みの温かさ。その両方があるからこそ、与謝野町はおもしろいのです。雪解けの音が聞こえ始めたら、このまちの深い魅力を再発見しに、また誰かの手を引いて出かけたなと思います。

消費生活 Information

災害における寄付金・義援金詐欺に注意！

地震、大雨、大規模火災などの災害時には、それに便乗した悪質商法が多数発生しています。悪質商法は、被災地だけが狙われるとは限りません。災害に便乗した悪質な商法には、十分注意してください。

① ボランティアを名乗る女性から、被災地に対する募金を求める不審な電話がかかった。

② 役所の者だと名乗る人が自宅に来訪し、被災地に対する義援金を求められた。

事例

ひとこと助言

● 不審な電話はすぐに切り、来訪の申し出があっても断りましょう。金銭を要求されて



お問い合わせ先
宮津与謝消費生活センター
〒622-2127
電話 188

も、決して支払わないでください。

● 公的機関が訪問して義援金を求めることはありません。寄付をする際は、募っている団体などの活動状況や使途をよく確認しましょう。

あなたの勇気が大切な命を守ります

～虐待を「見たとき」「聞いたとき」は通報を～

児童・高齢者・障害者の虐待に気づいた方には通報義務があります。虐待を見たら、聞いたら「よさの虐待ホットライン（☎43-9033）」へ。

※ 休日・夜間は転送となるため、応答にお時間をいただきます





「地域の掲示板ジモティー」をご利用ください

不用となったまだ使える大型家具・家電などのリユース 農林環境課 ☎ 43-9023

ジモティーでは「売ります・あげます情報」などのカテゴリごとに、利用者の目的に応じた情報が掲載され見やすく分類されています。利用者は、これらの情報を通じて無料でやり取りを行うことができます。また、利用者同士が手渡しで取り引きできる品物や、地元に着した情報が多く掲載されていることに加え、利用料が無料。誰でも気軽に利用できるサービスとして、月間約1000万人に利用されています。

地域の情報サイト「ジモティー」について

与謝野町では、地域内での資源循環の促進とごみの減量化を図るため、2月9日、株式会社ジモティー（東京都品川区）と「リユース活動の促進に向けた連携と協力に関する協定」を締結しました。本協定に基づき、同社が提供する「地域の掲示板ジモティー」を活用し、町内におけるリユース活動の促進を図ることで、環境への負荷を抑えた持続可能な循環型社会の形成につなげていきます。

ご利用の流れ



- ※ ご利用には会員登録（無料）が必要です
- ※ 不要品処分の手数料はかかりません
- ※ ジモティーでの取り引きは、個人間の取り引きです。トラブルにあわないためにもご利用の際は注意点をよくご確認ください、安全にご利用ください



(株)ジモティー ホームページ



地域の掲示板ジモティー



町ホームページ

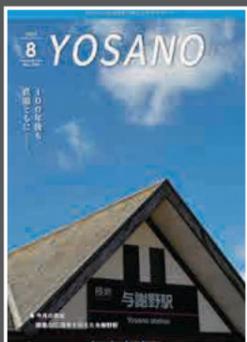
【令和7年度】京都広報賞

広報紙の部（町村の部）で会長賞を受賞

京都府広報協議会が主催する「令和7年度京都広報賞」において、広報よさの8月号（No.234）が、広報紙の部（町村の部）で、最高賞の知事賞に次ぐ「京都府広報協議会長賞」を受賞しました。

与謝野駅開業100周年を特集した本号について、審査員からは「地域の皆さんが駅と鉄道を大切にしている気持ちが伝わってきました。モノクロページをうまく活用し、時代の流れなども表現できています」と評価をいただきました。

今後も、読者の皆さんに分かりやすく伝わりやすい紙面づくりに努めてまいります。



広報よさの8月号の表紙



【高校生相当年齢の方】子育て支援医療費受給者証を発行します

子育て支援医療費制度

子育て応援課 ☎ 43-9024

【現在の助成方法 … 令和8年3月末まで】

	中学校卒業まで (0～15歳)	高校生相当年齢 (16～18歳)
入院 通院	200円 ※ 月1医療機関あたり 受給者証を提示	200円 ※ 月1医療機関あたり 子育て応援課で助成

与謝野町では、子育て期の保護者へのさらなる支援充実を図るため、令和6年度から子育て支援医療費制度の対象を高校生相当年齢の方まで拡大しています。これまで、高校生相当年齢の方は医療機関での自己負担額が1医療機関あたり月200円となるよう、役場窓口での申請後に助成を行ってききました。令和8年4月診療分からは、高校生相当年齢の方についても新たに「受給者証（水色）」を発行し、医療機関などの窓口で直接、負担

【令和8年4月診療分からの助成方法】

	中学校卒業まで (0～15歳)	高校生相当年齢 (16～18歳)
入院 通院	200円 ※ 月1医療機関あたり 受給者証を提示	200円 ※ 月1医療機関あたり 受給者証を提示

- ※ 令和8年度の高校生相当年齢対象者
⇒ 平成20年4月2日～23年4月1日生れの方
- ※ 中学校卒業までの方の変更はありません

軽減を受けられるよう改善します。これにより、役場窓口での申請手続きは不要となります。4月以降、高校生相当年齢の方が医療機関を受診する際は、必ず受給者証をご提示ください。なお、受給者証を忘れた場合や府外で受診した場合は、これまでどおり医療機関の領収書などを子育て応援課へお持ちの上、申請手続きを行っていただくことで、後日、助成金を支給します。



国民健康保険へのお届けをお忘れなく

就学により与謝野町を転出する方へ

保健課 ☎ 43-9022

国民健康保険（以下、国保）は原則住所地での加入となりますが、就学によって他市町村に転出する方は、引き続き親元の国保に加入することができます。該当する方は、保健課で申請をお願いします。

《持ち物》

- 就学を確認できる書類（学生証、在学証明書、合格通知書など）
- お持ちの「資格確認書」または「資格情報のお知らせ」
- 本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証など）

就学が修了する方へ

現在、就学により転出している方で、与謝野町国保に加入中の方が、就職などにより学生でなくなる場合は、国保の喪失手続きが必要です。

① 月入札結果のお知らせ

財産活用・契約室（総務課内） ☎ 43-9010

入札日	工事・物品等の名称	場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/税抜)	最低制限 価格 (千円/税抜)	落札金額 (千円/税抜)	落札率 (%)	期間
1/30	向岩屋線道路災害復旧工事	岩屋地内	6者	有限会社野口建設	7,263	6,495	6,495	89.43	R8/2/7 ～3/31

与謝野町役場 本庁舎

総務課／財産活用・契約室
☎ 43-9010
産業観光課
☎ 43-9012
会計課
☎ 43-9013
建設課
☎ 43-9014
企画財政課／ふるさと応援促進室
☎ 43-9015

加悦庁舎

住民税務課
☎ 43-9020
福祉課
☎ 43-9021
保健課
☎ 43-9022
農林環境課／地球温暖化対策室
☎ 43-9023
子育て応援課
☎ 43-9024
教育委員会 学校教育課
☎ 43-9025
教育委員会 社会教育課
☎ 43-9026
議会事務局
☎ 43-9027
総務課 (CATV 担当)
☎ 43-9028

野田川庁舎

総務課 (防災危機管理対策室)
☎ 43-9011
上下水道課
☎ 43-9031

— まちのうごき —

令和8年1月末現在

人口 18,879人 (-43)
男 9,072人 (-22)
女 9,807人 (-21)
世帯数 8,774戸 (-17)

※ () 内は住民基本台帳に基づく前月比
※ 外国人を含む

内 訳	転入	20人
	転出	38人
	出生	11人
	死亡	36人
	その他	0人



一人で悩みを抱え込まずに、誰かに相談を
3月は「自殺対策強化月間」です
☎ 福祉課 ☎ 43-9021

厚生労働省では、毎年3月を「自殺対策強化月間」と定めています。何となく不安を感じていませんか？ 人に話すことで心が軽くなるかもしれません。匿名でも大丈夫です。電話でも、SNSでも相談できます。

相談窓口

- 京都府自殺ストップセンター (年中無休／24時間)
☎ 0570 - 783 - 797
- 京都いのちの電話 (年中無休／24時間)
☎ 075 - 864 - 4343
- 京都自死・自殺相談センター Sotto (金・土曜日／午後7時～午前1時)
☎ 075 - 365 - 1616
- よりそいホットライン (年中無休／24時間)
☎ 0120 - 279 - 338

相談窓口 (子ども向け)

- 24時間子供 SOS ダイヤル (年中無休／24時間)
☎ 0120 - 0 - 78310
- チャイルドライン (毎日午後4時～9時)
☎ 0120 - 99 - 7777

与謝野町公式 WEB サイト & SNS

						
ホームページ	LINE	Instagram	Facebook	X (旧 twitter)	Youtube	番組ガイド

与謝野町 有線テレビ

町内に配布している
広報誌には掲載しています

お悔やみ
(敬称略)

町内に配布している
広報誌には掲載しています

おめでとう
おめでとうございます
(敬称略)




令和8年度狂犬病予防集合注射のご案内
年に1度の注射が義務づけられています
☎ 農林環境課 ☎ 43-9023

犬の飼い主には、狂犬病予防法により、飼い犬に毎年1回、狂犬病予防注射を受けさせることが義務づけられています。

与謝野町では、次のとおり集団予防注射を実施しますので、この機会に必ず接種してください。また、犬の登録がお済みでない方は、併せて町への登録(登録手数料3,000円)をお願いします。

実施日

4月16日(木)

※ 時間は右記の表をご覧ください。
なお、お住まいの地区でない時間帯でも受け付けは可能です

注射料金 (1頭あたり)

3,500円

(内訳)
予防注射料金 2,950円 + 接種済票 550円
※ できるだけおつりがないように注射料金のご準備をお願いします

時間	会場	お住いの地区
午前9時～9時20分	役場加悦庁舎 北側駐車場 (交番側)	与謝・滝
午前9時20分～9時40分		金屋・後野
午前9時40分～10時		加悦・加悦奥
午前10時～10時20分		算所・温江
午前10時20分～10時40分		明石・香河
午前10時50分～11時10分	野田川わーくぱる	三河内・岩屋
午前11時10分～11時30分		幾地・四辻
午後1時10分～1時30分		石川
午後1時30分～1時50分	岩滝保健センター	上山田・下山田
午後2時10分～2時30分		石田・弓木
午後2時30分～2時50分		岩滝・男山

- 生後91日以上の犬が対象です。
- 予防注射は4月1日から6月30日までの期間内に受けてください。
- 飼い犬の譲渡・転居・死亡などによる登録事項に変更がある場合は、農林環境課まで「犬登録変更届出」を提出してください。
※ 飼い犬の死亡に関する届け出については、亡くなった犬の情報が記載された裏面の「狂犬病予防注射の御案内」を農林環境課にお持ちいただき変更内容をお伝えいただければ、犬登録変更届出に代えさせていただきます



※ この欄で紹介する出生とお悔やみは、1月16日から2月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届け出の際に希望された方のみを掲載しています

祝日のごみ収集（3月・春分の日）

3月20日（金）は祝日のため、ごみ収集は行いません。お間違えのないようお願いいたします。

☎ 農林環境課 ☎43・9023

公共交通時刻表が新しくなります

京都丹後鉄道の3月14日（土）、丹海バスの4月1日（水）付けのダイヤ改正に伴い、与謝野町が発行している「公共交通時刻表」が新しくなります。各戸配布は行わず、次の場所で配布します。

配布開始日 3月13日（金）から
配布場所 役場各庁舎、与謝野駅、丹後海陸交通株式会社、観光協会、地区公民館（野田川地域）など
☎ 企画財政課 ☎43・9015



与謝野駅を発着する列車

水洗化をお願いします

与謝野町では、町内のほとんどの家屋で水洗化をできるように整備しています。下水道や合併浄化槽には、皆さんの日常生活などから出た生活雑排水やし尿を処理し、きれいな水にして川や海に戻す役割があります。未来の子どもたちに美しい川を引き継ぎ、阿蘇海の環境を改善するためにも、水洗化がお済みでない方は早期の工事をお願いいたします。

なお、水洗化工事を行う際は、必ず「与謝野町排水設備指定工事業者」をご利用ください。
☎ 上下水道課 ☎43・9031

令和8年度身体障害者等自動車税の減免申請（軽自動車税を除く）

すでに自動車を所有され手続きが必要な場合は、次の期間中にお手続きを行ってください。
期間 4月1日（水）～6月1日（月）
※土曜・日曜および祝日を除く
時間 午前8時半～正午、午後1時～4時半
注意事項など
●前年度減免を受けておられ、申請内容に変更がない場合の手続きは不要です。

●申請の必要の有無について不明の方は、あらかじめ電話でお尋ねください。
●月の初旬は受付窓口が混み合います、お待ちいただくことがありますのでご了承ください。
●6月2日（火）以降の申請は、申請月の翌月からの月割りでの減免となります。
☎ 丹後広域振興局 税務課 ☎0772・62・4303

【与謝野町文化協会】

視察研修事業の参加者募集

事業名 歴史ドラマの舞台を巡る旅2026
日時 5月16日（土）午前7時半～午後7時半（予定）
募集対象者・人数
●文化協会員20人
●住民の方（高校生以上）20人
参加費用（当日徴収）
お1人5000円（※5700円）
※個人的に安土城跡入山を希望の方は、追加で700円が必要
※昼食代、入館料、保険料などを含む
行程 役場各庁舎 ↓ 安土城跡（築城450周年）・近江八幡などを巡る ↓ 役場各庁舎
その他 希望者が定員を超えた場合は

農耕作業用自動車および小型特殊自動車の登録

☎ 住民税務課 ☎43-9020

乗用装置のある農耕作業用自動車（トラクター、コンバイン、田植機など）および小型特殊自動車（フォークリフトなど）は、軽自動車税の課税対象となります。公道走行の有無にかかわらず、登録を行う必要がありますので、登録がお済みでない方はお手続きをお願いします。

登録が必要となる車両

- 農耕作業用自動車 乗用装置のある農耕作業用自動車で、最高速度が時速35km未満のもの。
- 小型特殊自動車 フォークリフト、ショベル・ローダなどで全長4.7m以下、全幅1.7m以下、全高2.8m以下、最高速度15km毎時以下のもの。

※登録は義務であり、不申告の場合は、10万円以下の過料が科せられる場合があります（与謝野町税条例第88条）

登録に必要な書類

- 販売証明または譲渡証明
- 所有者の本人確認書類
- 廃車証明（個人間譲渡の場合に限ります）

※譲渡証明、販売証明、廃車証明がない場合は、車体番号の石刷りを取ってお持ちください



受付窓口

役場各庁舎の住民税務課窓口（午前8時30分～午後5時15分、※土曜日・日曜日および祝日を除く）

【広告枠】

(公益社団法人) 宮津与謝広域シルバー人材センター
60歳以上の健康で働く意欲のある方、お気軽にお電話下さい!
☎ (0772) 25-1560
〒626-0041 宮津市字鶴賀 2174 番地の1
高齢者活躍人材確保育成事業 【京都労働局委託事業】
会員募集中
私達と一緒に働きませんか

ひとりで悩まず、弁護士へ。
丹後法律相談センター
与謝野相談所
0772-68-3080
平日9:15-16:30
京都弁護士会
KYOTO BAR ASSOCIATION

広告掲載募集中
●サイズ W60mm × H45mm
●料金 月額5,000円/枠
●その他 最大3枠まで掲載可
問 総務課 ☎43-9010

今月の納期
3月31日（火）まで
国民健康保険税：第10期
介護保険料：第10期
後期高齢者医療保険料：第9期
滞納税相談窓口
京都地方税機構 丹後地方事務所
京丹后市役所 大宮庁舎 3階
☎ 0772-68-1041

効果はいかに？

令和7年2月から3月にかけて、町内の各家庭に配布した「雑がみ保管袋」は、ごみの減量化（資源化）に向けた取り組みの一環として、リサイクル可能な「雑がみ」の分別回収への理解促進を目的に製作したものです。

効果を検証するため、令和6年度と7年度の同期間の数値を比較したところ、住民の皆さんのご協

雑がみ収集実績

令和6年
4月～12月 **78,860 kg**



約**13%**の増加

令和7年
4月～12月 **88,730 kg**

力により約**10トン**（約**13%**）の**収量増加**につながりました。本来、可燃ごみとして排出されていた雑がみが、資源として有効活用されています。引き続き、「雑がみ」の分別回収に皆さんご協力をお願いします。

なお、「雑がみ保管袋」をごみステーションへ排出された場合や、汚れなどにより使用できなくなった場合は、役場各庁舎の窓口でお渡ししていますので、ぜひご利用ください。



▲ 各家庭にお配りした「雑がみ保管袋」

雑がみの例



問 農林環境課 ☎ 43-9023

#わたしの 与謝野



Vol.08

合併20周年に向けて「人・自然・伝統」など、与謝野町の魅力ある写真を募集する「#わたしの与謝野」。

今後定期的な投稿や応募のあった皆さんの写真を掲載していきますので、多くの写真をお待ちしています。

問 総務課 ☎ 43-9010



今年はどうな姿を見せてくれるのか楽しみです（撮影者・カメラリア／撮影場所・滝の千年ツバキ公園）